



間伐材、未利用材の持続的な循環利用

あったかベンチ

『さすてなベンチ』は大量の間伐材を使い、最後は土にかえすという持続的な循環サイクルを実現、SDGsの達成にもつながります。



寒い日も、
待ち時間が快適に。

外寸(単位 : mm)
ベンチ幅 : 1640
奥行 : 450
手摺高 : 600
座高 : 380

発熱体はAC100V
消費電力206W
重量約70kg

「あったかベンチ」は「さすてなベンチ」の座面に暖房機能を追加した製品です。

屋外空間の冬季における利用率の低さという課題に着目し、それを解決する「公共空間の利用率向上ソリューション」として、あるいは「ウェルネス・アメニティ」として既存のベンチにはない付加価値製品として開発しました。

公共セクターへのアプローチ

公園、駅、バス停、学校、病院、観光地などに提案

商業セクターへのアプローチ

冬の野外イベント、商業施設、オフィスビル、ホテル、老人ホーム、キャンプ場、公共商業施設などに提案

グループ会社のユアサマクロス(株)にて、レンタル・リースにも対応します！



ユアサ木材株式会社



『さすてなベンチ』はやさしい

地球にやさしい

- ・木材にCO2を吸収し固定化
- ・使用する木材は無塗装



人にやさしい

- ・人の心を和ませる自然な木のかおり
- ・天然の木の肌ざわりやぬくもり



株式会社岩岳リゾート様納品

森にやさしい

- ・使われていない間伐材
- ・森林の循環を促進し、山の健全化に貢献

地域にやさしい

- ・設置など、高齢者の雇用機会の創出
- ・コミュニケーションの輪を広げる



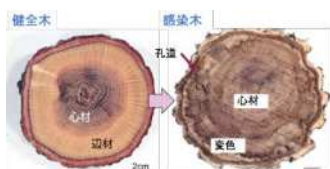
ナラ枯れ問題への取り組みと、さすてなベンチ

ナラ枯れ問題とは、カシノナガキクイムシが媒介する「ナラ菌」によって **樹木が集団的に枯死する深刻な問題** で、令和5(2023)年度には44都道府県で被害が確認され、被害量は高水準で推移し、全国に拡大しています。対策の一つとして被害木の伐採が進められていますが、その木材の **有効活用が課題** となっています。

『さすてなベンチ』は、この問題となっているナラ枯れ被害木を積極的に活用 し、未利用の間伐材と共に、持続可能な循環サイクルに乗せることで、**森林の再生とSDGs達成に貢献** します。

媒介害虫による「ナラ菌」によって
樹木が集団的に枯死

全国へ拡大し深刻化



【対策】予防と駆除

- ・薬剤の注入
- ・枯れたナラを伐倒 → 薬剤処理など
- ・健全なナラ材を伐採し、萌芽更新を促す



さすてなベンチへ活用



健全な森の再生へ

■問い合わせ先■

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1丁目8番地 OPビル3F



ユアサ木材株式会社

TEL 03-6369-1391

